

|   |   |     |      |         |                      |            |                |
|---|---|-----|------|---------|----------------------|------------|----------------|
| 授業科目(ナンバリング)  | 精神医学 A (DA219)  |     |      | 担当教員    | 丸山 貴志                |            |                |
| 展開方法  | 講義  | 単位数 | 2 単位 | 開講年次・時期 | 2 年・前期               | 必修・選択      | 選択             |
| 授業のねらい  |   |     |      |         |                      |            | アクティブ・ラーニングの類型 |
| 『人間の尊重』を基本理念に、社会福祉・精神保健福祉の援助者にとって必要な精神医学に関する基礎的な知識を修得することを目標とする。精神医学の対象である精神現象は、身体医学的な側面と異なる部分が多いことをまず理解し、精神医学の網羅する分野、その背景となる中枢神経系に関わる生物学的基礎及び心理社会的様相などを学修する。専門職として必要な幅広い教養的知識と専門的知識を共有し、実践できるようにする。精神医学 A では、精神医学の歴史、概念、診断、(代表的な)精神疾患について学ぶ。 |   |     |      |         |                      |            | ①④⑤⑥⑨          |
| ホスピタリティを構成する能力  | 学生の授業における到達目標   |     |      |         | 評価手段・方法              | 評価比率       |                |
| 専門力   | 疾患の診断を類別できる。社会や集団に適応できるかを指摘できる。                                   |     |      |         | 期末課題レポート<br>授業課題レポート | 20%<br>40% |                |
| 情報収集、分析力  | 疾患や障害を説明できる。内因性か心因性かを関係づけることができる。<br>チーム医療を担う専門職として精神科専門知識を習得できる。 |     |      |         | 授業課題レポート             | 20%        |                |
| コミュニケーション力  | 疾患や障害に関する課題についてディスカッションに必要な技能を習得できる。                              |     |      |         | 授業課題レポート             | 10%        |                |
| 協働・課題解決力  |   |     |      |         |                      |            |                |
| 多様性理解力  | 精神保健福祉士国家試験に対応できる力をつける。   |     |      |         | 小テスト                 | 10%        |                |
| 出 席   |   |     |      |         | 受験要件                 |            |                |
| 合 計   |   |     |      |         | 100%                 |            |                |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明  |   |     |      |         |                      |            |                |
| <p>期末課題レポート(20%) (必要とされる基礎的知識や概念が理解できたかを確認)、小テスト(10%) (精神保健福祉士国家試験過去問を中心に最終 15 回目の遠隔授業で実施)、授業への取り組み(各回の遠隔授業の課題レポート 70%)によって評価する。遠隔授業はスライド動画を公開し、閲覧履歴と課題レポート提出で出欠確認を行う。課題レポートはポートフォリオにてフィードバックを行う。</p>   |   |     |      |         |                      |            |                |
| 授 業 の 概 要   |   |     |      |         |                      |            |                |
| <p>教科書に則って系統的に講義を行う。症例(事例)検討や、グループでの議論や発表は遠隔授業のため、課題レポートでその理解を深める。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>   |   |     |      |         |                      |            |                |
| 教 科 書 ・ 参 考 書   |   |     |      |         |                      |            |                |
| <p>教科書：精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編「精神保健福祉士養成セミナー1 精神医学—精神疾患とその治療〈第6版〉」へるす出版、2017年</p> <p>参考書：とくに指定しない。</p> <p>指定図書：精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編「精神保健福祉士養成セミナー1 精神医学—精神疾患とその治療〈第6版〉」へるす出版、2017年</p>   |   |     |      |         |                      |            |                |
| 授 業 外 に お け る 学 修 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と   |   |     |      |         |                      |            |                |
| <p>知的好奇心さえあれば精神医学に関する予備知識は必要としません。予習・復習を心がけ、授業に積極的に取り組んでほしい。精神保健福祉士国家試験に対応できる力をつける。</p>   |   |     |      |         |                      |            |                |

| 回  | テ ー マ                          | 授 業 の 内 容   | 予 習 ・ 復 習                        |
|----|--------------------------------|---|----------------------------------|
| 1  | オリエンテーション                      | 授業の進め方について説明する<br>導入として、精神医学が医学分野の一つであることを理解し、その対象が保有する特徴を解説し把握できるようにする | 予習：とくになし<br>復習：配布資料を読む           |
| 2  | 精神医学の歴史（西洋）                    | 西洋における精神医学の発端と発展を学ぶ   | 予習： pp.1-3<br>復習： pp.1-3         |
| 3  | 精神医学の歴史（日本）                    | 日本における精神医学の発端と発展を学ぶ   | 予習： pp.3-7<br>復習： pp.3-7         |
| 4  | 脳および神経の解剖生理                    | 脳の構造、神経系の発生と構成、中枢神経系について学ぶ  | 予習： pp.9-18<br>復習： pp.9-18       |
| 5  | 精神医学の概念                        | 用語、方法、概念、領域について学ぶ   | 予習： pp.19-22<br>復習： pp.19-22     |
| 6  | 精神障害の成因と分類                     | 精神医学の成因と分類について学ぶ  | 予習： pp.22-25<br>復習： pp.22-25     |
| 7  | 精神疾患の診断①                       | 診断の手順と方法について学ぶ  | 予習： pp.27-35<br>復習： pp.27-35     |
| 8  | 精神疾患の診断②                       | 精神症状と状態像、身体検査と心理検査について学ぶ  | 予習： pp.35-57<br>復習： pp.35-57     |
| 9  | 代表的な精神疾患（精神障害を含む）①<br>症例（事例）検討 | 症状性を含む器質性精神障害【F0】、精神作用物質使用による精神および行動の障害【F1】について学ぶ                       | 予習： pp.59-86<br>復習： pp.59-86     |
| 10 | 代表的な精神疾患（精神障害を含む）②<br>症例（事例）検討 | 統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害【F2】、気分（感情）障害（躁うつ病）【F3】について学ぶ                     | 予習： pp.86-110<br>復習： pp.86-110   |
| 11 | 代表的な精神疾患（精神障害を含む）③<br>症例（事例）検討 | 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害【F4】、生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群【F5】について学ぶ         | 予習： pp.110-137<br>復習： pp.110-137 |
| 12 | 代表的な精神疾患（精神障害を含む）④<br>症例（事例）検討 | 成人のパーソナリティおよび行動の障害【F6】、知的障害（精神遅滞）【F7】について学ぶ                             | 予習： pp.137-155<br>復習： pp.137-155 |
| 13 | 代表的な精神疾患（精神障害を含む）⑤<br>症例（事例）検討 | 心理的発達の障害【F8】、小時期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害【F9-98】について学ぶ                    | 予習： pp.155-173<br>復習： pp.155-173 |
| 14 | 代表的な精神疾患（精神障害を含む）⑥<br>症例（事例）検討 | 神経系の疾患（てんかん含む）について学ぶ  | 予習： pp.173-186<br>復習： pp.173-186 |
| 15 | まとめ                            | 小テスト<br>これまでの授業のまとめをする  | 期末課題の準備                          |
| 16 | 期末課題レポート                       | 教科書、これまでの学びの中から出題する   |                                  |